一般廃棄物処理施設

ささゆりクリーンパーク

岐阜県地球環境村指定第1号施設

CLEAN PARK

可茂衛生施設利用組合

私たちが守り続ける豊かな自然と、素晴らしい未来のために。
ごみの適正処理と資源としての再生化を実現するために生まれた、ささゆりクリーンパーク。

平成11年3月31日、岐阜県可児市の南西部、愛知県と接する塩河地内のなだらかな丘陵地、約30haの敷地に約4年の歳月をかけて、無公害と循環型処理を目標に、最先端の技術を結集した一般廃棄物処理施設「ささゆりクリーンパーク」が完成しました。

美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町、兼山町（平成17年5月可児市と合併）の2市9町村で構成する可茂衛生施設利用組合により建設された当施設では、最新設備による排ガス処理、焼却灰などの溶融処理、排水のクローズ化など、万全の公害防止処理と徹底したごみの分別による資源化処理、埋立物となる溶融スラグのリサイクル化を図っており、廃棄物ゼロの循環型処理を目指した処理を推進しております。

また、施設内には環境問題やごみ問題について、住民が気軽に研修、啓発ができる施設「リサイクルプラザ」や、宿泊やガラス工芸など各種体験を通して研修する施設「わくわく体験館」なども設けられており、これからの環境にやさしい街づくりに貢献してまいります。

● 施設概要

施設の種類		施設の主な内容	施設能力／施設面積
エコサイクルプラザ	可燃ごみ処理施設	・全連続燃焼ストーカ炉によるごみ焼却施設	焼却炉240t / 24h 溶融炉60t / 24h 延床面積：16,606m²
	不燃物処理施設	・資源ごみの選別施設 ・リサイクルの啓発施設	66t / 5h 延床面積：7,989m²
最終処分場		・ごみ焼却施設からの溶融スラグ埋立地	総面積 26,000m² 埋立容量 132,000m³ 第1期分埋立面積 6,200m² 埋立容量 20,800m³ 埋立物の種類 溶融スラグ
わくわく体験館		・ごみについての知識と関心を高めるための体験型宿泊研修施設	宿泊定員44名 ガラス工房他 体育館 延床面積：2,313m²
遊林の森		・自然の美しさ、環境保全の大切さを体感できる公園	展望台広場 ことりの広場 せせらぎ広場他 公園面積：65,000m²

美濃加茂市の花
「アジサイ」

可児市の花
「サツキ」

可児市の花
「バラ」

坂祝町の花
「サルビア」

富加町の花
「ドウダンツツジ」

川辺町の花
「サツキ」

七宗町の花
「シャクナゲ」

八百津町の花
「ササユリ」

白川町の花
「岩ツツジ」

東白川村の花
「ミツバツツジ」

御嵩町の花
「キク」

エコサイクルプラザ
可燃ごみ処理施設・灰溶融施設

可燃ごみ処理施設では、全連続燃焼ストーカ方式により、850℃～950℃の高温で24時間連続焼却処理が行なわれており、排ガス処理は最新の除去設備によりクリーンな状態に処理されます。また、焼却された焼却灰、焼却飛灰、不燃物処理施設での残さは電気を熱源とするプラズマ式溶融炉によって、すべて1,350℃以上の高温で溶融「スラグ化（ガラス固化）」された後、これを最終処分場へ埋立することにより、公害の発生を防止しています。
焼却によって発生する熱は、ボイラで蒸気として回収し、これを蒸気タービンによって発電し、この電気は溶融炉の熱源など施設内で利用し、経費の節約を図っております。

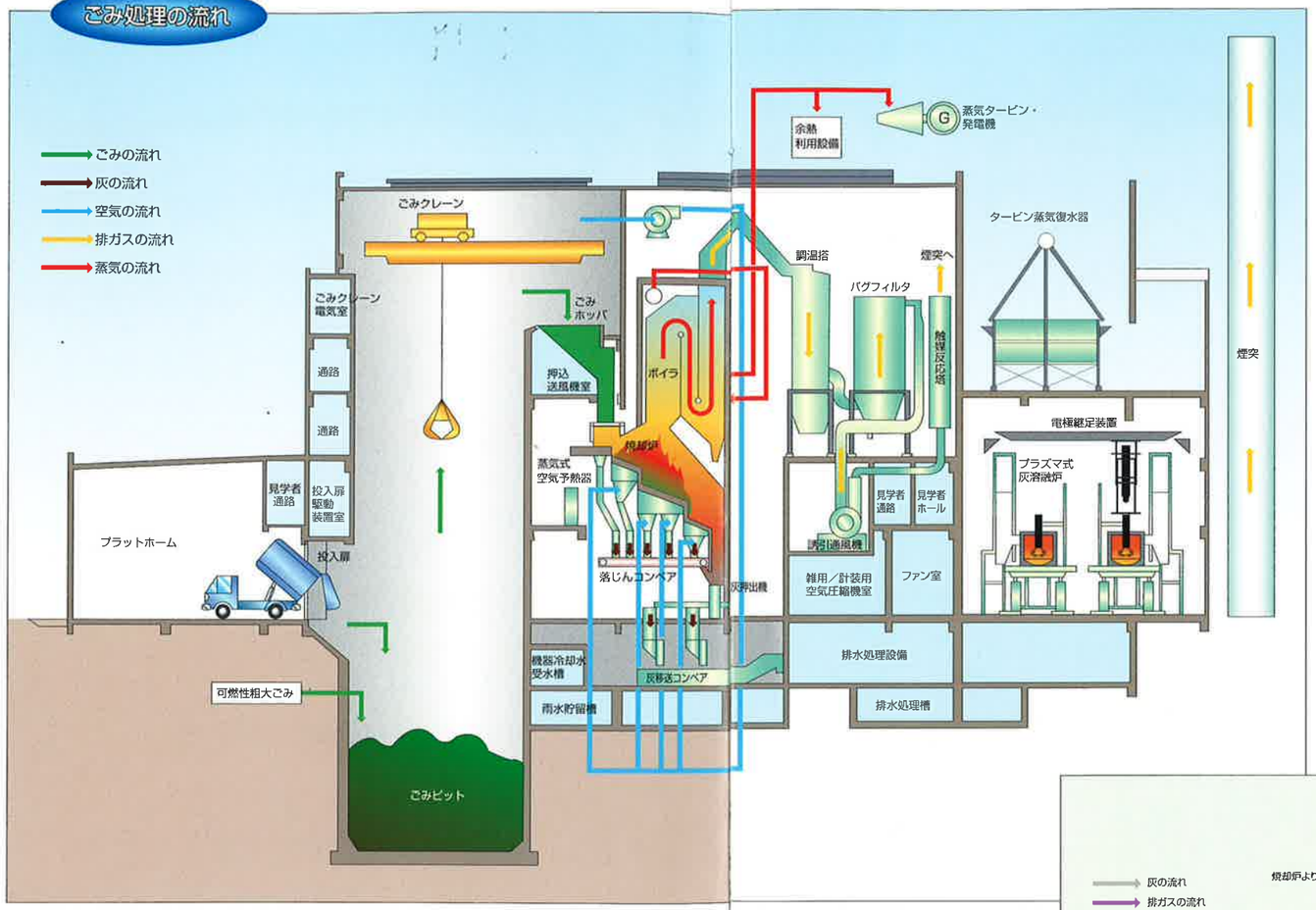
ごみ処理施設

●ごみ計量棟

●プラットホーム

●ごみピット・ごみクレーン

ごみ処理の流れ



●中央制御室

●バグフィルタ

●排水処理装置

●蒸気タービン発電機

●余熱利用設備

灰溶融施設

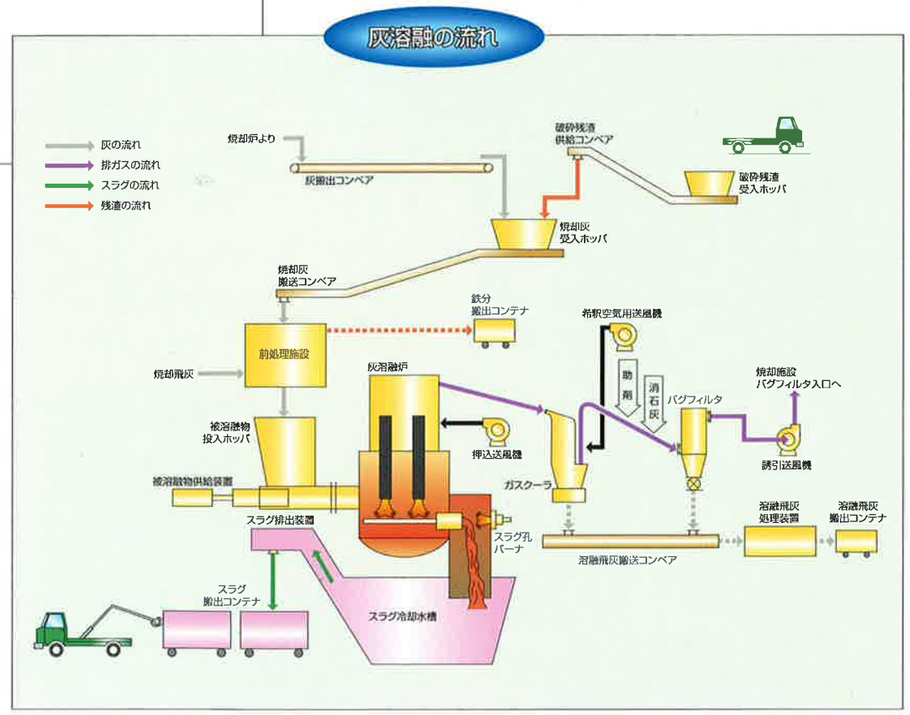
●前処理施設（振動篩及び破砕機）

●バグフィルタ

●灰溶融炉（電極）

●灰溶融炉

灰溶融の流れ

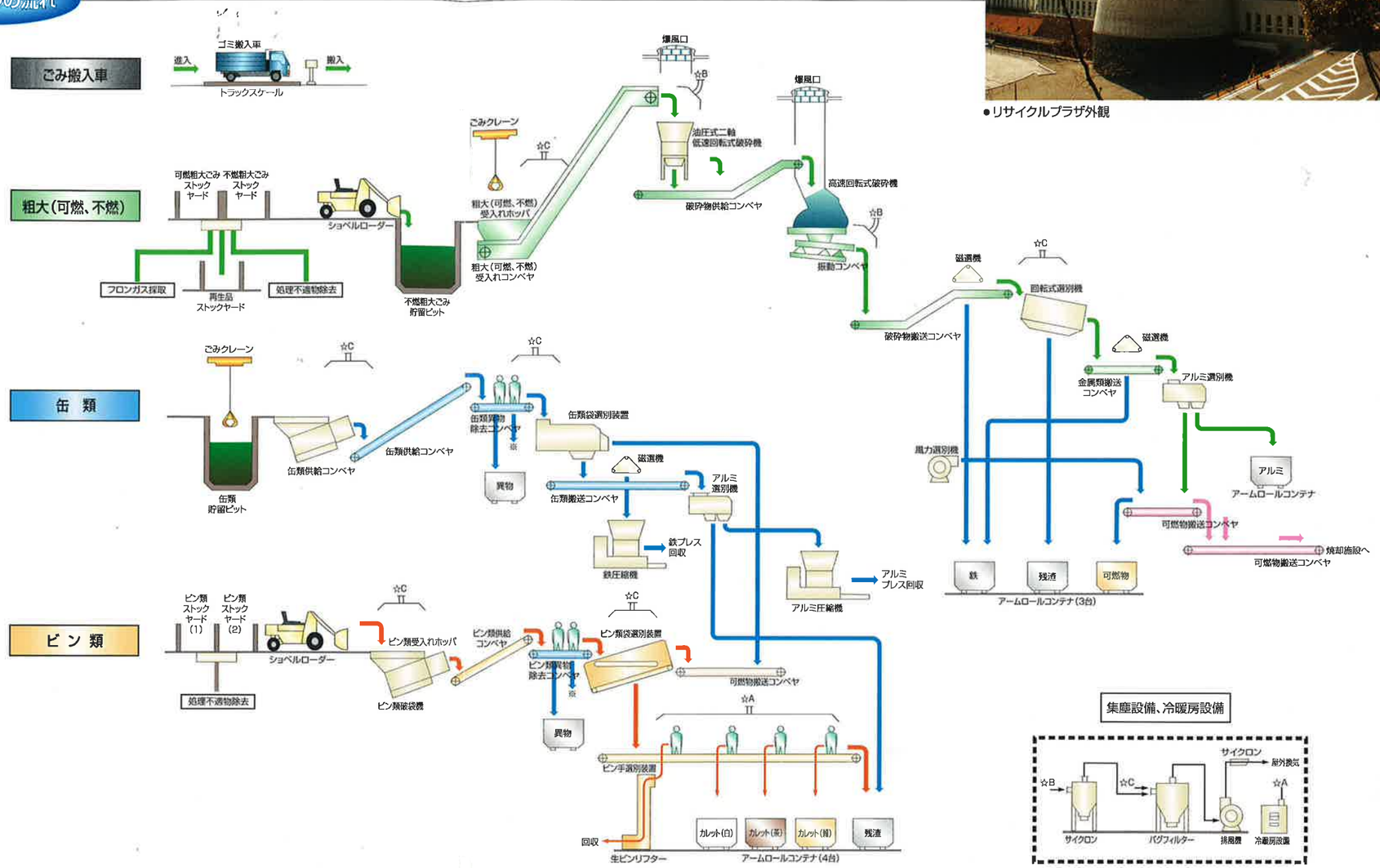


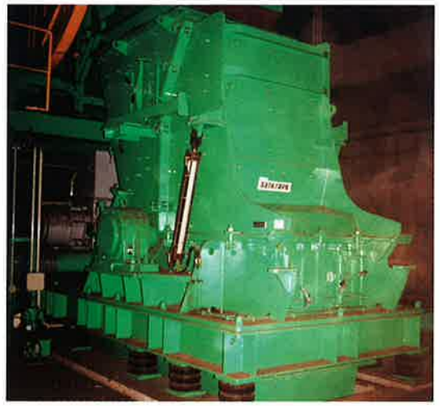
エコサイクルプラザ
不燃物処理施設・啓発施設（リサイクルプラザ）

リサイクルプラザは、容器包装リサイクル法で対象としている缶類、ビン類の資源化処理に対応出来る最新設備と、可燃粗大、不燃粗大ごみを破砕し、スチール、アルミの金属類と可燃物に自動選別する設備を備えて、徹底した資源化を図ります。
また、啓発施設では、不要となった自転車を修理、再生する自転車修理室とごみと環境を映像などで研修出来る設備が備えつけられています。

●リサイクルプラザ外観

リサイクルの流れ

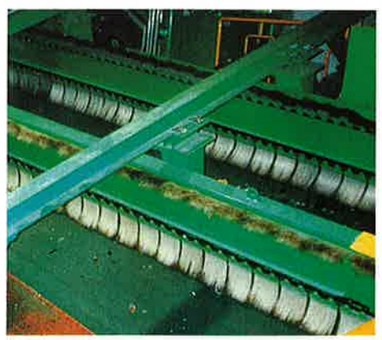




●油圧式二軸低速回転破砕機

●高速回転式破砕機

●回転式選別機



●ピン類袋選別装置

●手選別装置

●環境ラボラトリー

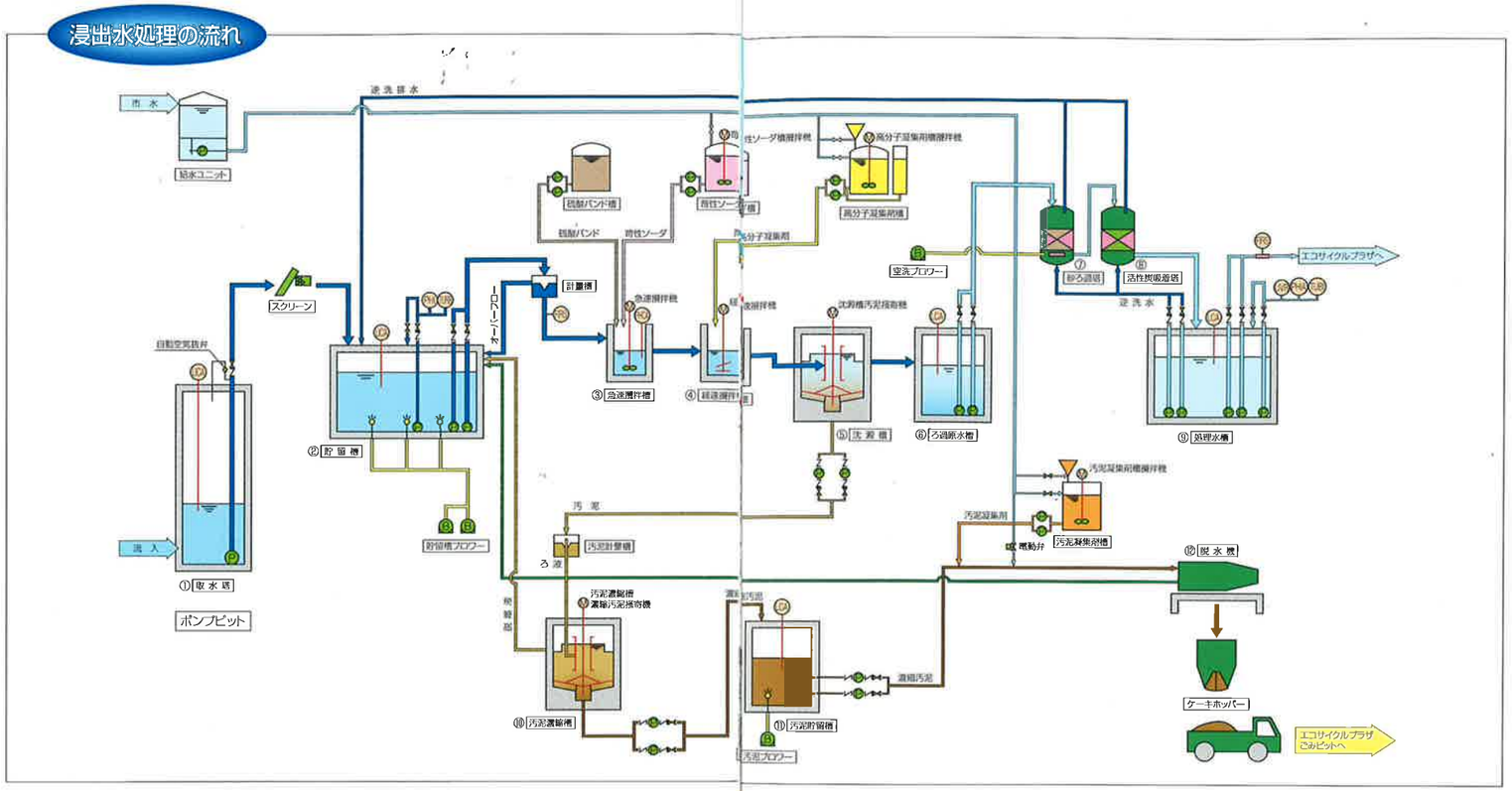
●シアタースクエア

●環境学習ゲーム

最終処分場・浸出水処理施設

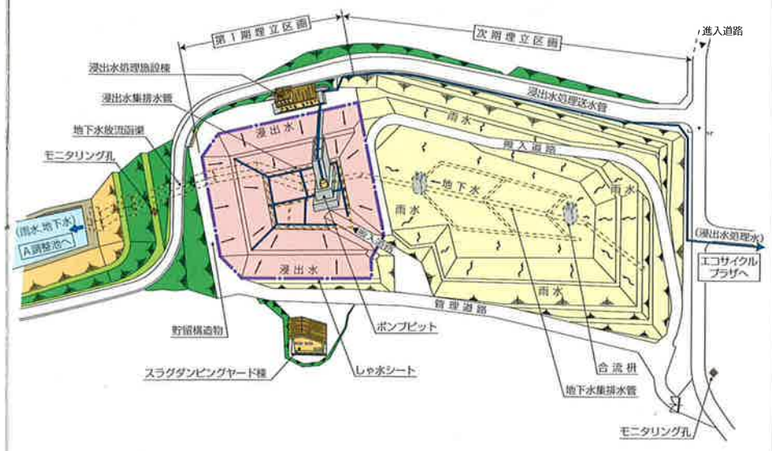
最終処分場に降った雨水は、ポンプにて浸出水処理施設に送られ、水処理をした後、中間処理施設へ再利用水として送水します。
中間処理施設では、これを収集車の洗車などに利用した後、焼却炉に噴霧して蒸発処理するクローズド方式により、施設からの排水は河川放流をしないようになっています。

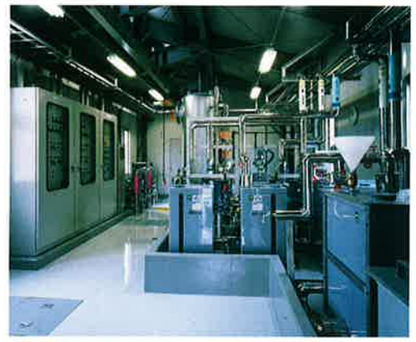
浸出水処理の流れ



●最終処分場全景

■平面図





●処理室

●ブロワー室

●取水塔から浸出水処理施設棟へ

●スラグヤードダンピング棟

わくわく体験館

わくわく体験館は、住民の皆さんがごみ問題や環境問題について知識と関心を高めていただく施設であり、リサイクルガラスを利用したガラス工房では、各種のガラス工芸が気軽に体験できます。
また、宿泊設備を備えており、皆さんの多様な活用により、環境保全に対する意識向上を図っております。
その他、バレーボール、卓球やバトミントンなどの軽スポーツを楽しむことが出来る体育館や、太陽光発電、太陽熱温水器、深夜電力蓄氷熱空調設備、浴室循環ろ過装置など、リサイクル設備も備えております。

①研修棟　1F ガラス工芸工房、わくわく工房、多目的室・厨房、展示ギャラリー、和室、
　　2F 宿泊施設（グループ室、洋室）、浴室
②体育館
③駐車場

体育館

体育館内部

グループ室内部（10人用）

ガラス工芸工房

多目的室・厨房

洋室内部（4人用）

遊林の森

ささゆりクリーンパークのマスコット「ユーリーちゃん」を冠した「遊林の森」。エコサイクルプラザに隣接する豊かな森には、展望台広場、ことりの広場、せせらぎ広場とこれらを結ぶ歩径路が設けられ、多機能のアスレチック遊具も設けられており、自然の美しさ、環境保全の大切さを体感して頂けます。

せせらぎ広場

ことりの広場

⑧せせらぎ広場　⑨歩径路　⑩展望台広場　⑪ことりの広場　⑫あじさい広場

展望台広場

わんぱく広場

さくら広場

施設の概要

●施設名／ささゆりクリーンパーク
●所在地／岐阜県可児市塩河839番地
●施設総面積／約30ha
●事業年度／平成7年度から平成10年度
●総事業費／186億円
●施設建設
- ●可燃ごみ処理・灰溶融処理施設
  設計・施工 日立造船株式会社中部支社
- ●不燃物処理施設・啓発施設
  (リサイクルプラザ)
  設計・施工 住友金属工業株式会社
- ●施設造成
  施工 清水建設・大日本土木・小池土木
  特定建設工事企業体
- ●最終処分場施設
  施工 小池土木株式会社
- ●浸出水処理施設
  設計・施工 エス・ケー・エンジニアリング
  株式会社
- ●わくわく体験館(体験型宿泊研修施設)
  施工 大日本土木株式会社
- ●遊林の森(森林公園)
  施工 株式会社 庭萬

●工事監理
株式会社 建設技術研究所 名古屋支店
株式会社 日建設計 名古屋事務所
株式会社 オオバ 名古屋支店

■施設案内図■

●ユーリーちゃん

■交通のご案内

- ●名鉄広見線　西可児駅下車　タクシー約15分
- ●新可児駅下車　タクシー約20分
- ●JR太多線　可児駅下車　タクシー約20分
- ●JR高山線　美濃太田駅下車　タクシー約30分
- ●中央自動車道　多治見IC　約20分

可茂衛生施設利用組合

〒509-0247 岐阜県可児市塩河839番地　TEL.(0574)65-4111
FAX.(0574)65-3571
URL:http://www.kamoeisei.jp/

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。